



社団法人 女子プロゴルフ協会

による「美しい森林づくり」に向けた取組



ゴルフを通じて緑化推進に役立ちたい

ゴルフ場は、コースを造成する際に、一度森林を伐採しますが、その後は植樹をしつつ、長年にわたって周辺の森林の維持・管理を進めています。その為、大都市近郊では、周辺が宅地開発等によって緑地や里山が失われていく中で、ゴルフ場として管理されることによって、貴重な地域の緑を残していく役割を果たしています。

そこで、ゴルフ場を活かして、地域の方々や子どもたちが身近な自然に触れ、学ぶ機会を提供することで、緑化の推進に向けて社会に還元したいと考えています。

幅広く社会に緑化の推進や緑の募金の呼びかけ

全国植樹祭や全国育樹祭、みどりの感謝祭などの緑化行事に参加したり、普段のトーナメント会場などで、

幅広く社会の方々に緑化の推進を呼びかけるとともに、チャリティーレッスンを行ったり、グッズ販売の収益金の一部を緑の募金へ寄付することなどによって、緑化運動を推進しています。

都会の子どもたちが自然に触れる機会を提供

これまでも、一人でも多くの子どもたちが、ゴルフや自然に触れる機会を提供するために、夏休みに全国各地のトーナメント会場で体験教室を開催しています。普段、都会に住んでいる子どもたちにとっては、一定の管理がなされたゴルフ場の中で、安心して、かつ楽しく豊かな自然に触れる機会となっており、今後もこのような活動を続けていきたいと考えています。

【取組】全国展開

全国各地で行われる「キッズゴルフデー」

毎年夏休みには、全国各地のトーナメント会場で、4～12歳を対象にゴルフ体験教室を開催して、子どもたちが自然に触れ、親しむ機会を提供しています。



▶ (左)女子プロゴルファーが丁寧に指導、(上)コースに出た子どもたちはコースの雄大さに感動

【取組】全国展開

緑化の推進と緑の募金に貢献

毎年「みどりの感謝祭」に出展して、女子プロゴルファー等によるチャリティーレッスンを実施しながら、緑の募金を呼びかけています。また、グッズ販売の収益金の一部を緑の募金に寄付することで、幅広く社会に緑化の推進を呼びかけています。



▶ 「みどりの感謝祭」でのチャリティーレッスン

社団法人 女子プロゴルフ協会

昭和42年に創立。会員数は833人。女子プロゴルファーの資格の認定、女子プロゴルフ指導者の養成及び資質の向上、ゴルフの技術・ルール及びマナーに関する調査・研究・指導、女子プロゴルファーによる試合の開催及び後援、ゴルフ用品の品質適性に関する検査・証明及び推薦などの事業を行っている。

【問い合わせ】〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 日鐵木挽ビル8F Tel:03-3546-7801 <http://www.lpga.or.jp/>